

市内学童保育所の現状を調査

現状を調査

〈厚生常任委員会〉

1月15日



学童保育所内を調査する委員

1月15日に厚生常任委員会所管である忠見小学校区学童保育所並びに岡山小学校区学童保育所の2施設の調査を行いました。

調査には子育て支援課と運営受託者からの聞き取り及び施設内の説明を受けました。

◆忠見学童保育所

平成12年4月に開設され、その後、平成29年4月に新築し、現在に至っています。定員80人に対し、昨年12月1日現在の入所登録者数は61人となっていました。

◆岡山学童保育所

平成9年4月に開設され、その後、平成30年4月に新築し、現在に至っています。定員120人に対し、昨年12月1日現在の入所登録者数は137人の定員超過となっています。支援員6名で対応されています。

現在、定員超過の状況ですが、保育室の床面積は確保できており、今後、児童数の動向を注視しながら対応していくなければなりません。

『調査を終えて』

両施設ともに児童にとって、「安全で安心な場所」となるようにとのスタッフの愛情が伝わってきました。

現状を踏まえると、保護者の働き方と放課後児童対策は密接な関係があり、多様な働き方が推進されることが、放課後児童対策に対するニーズが多様化することです。保護者の働き方に応じた放課後施設利用の体制を整えることが望されます。

その一方で、学童保育が保護者のニーズだけでなく、多感な時期である児童の発達や子ども自身の意向にも十分に留意した対策を取り組むよう要望していきます。

平成9年4月に開設され、その後、平成30年4月に新築し、現在に至っています。定員120人に対し、昨年12月1日現在の入所登録者数は137人の定員超過となっています。支援員6名で対応されています。

新庁舎の基本設計固まる

〈新庁舎建設特別委員会〉



新庁舎4階議場平面図

新庁舎全般について
誰もが利用しやすい庁舎を念頭にした要望・意見としました。

その中で、市民の利便性向上のため、各種手続きが完結する窓口のワンストップ方式の採用や、またセキュリティ対策や障がい者等に配慮し、多目的ホールの設置、八女産木材を幅広く使用するとともに、農業や地場産業のPRコーナーの設置等が設計されました。

昨年6月に発足した特別委員会は、玉名市と武雄市の新庁舎視察を含め14回の協議を重ねました。この間、議会ゾーン及び新庁舎全般に関する要望・意見を提言書として執行部へ提出しました。このたび、基本設計が完了しましたので、議会の提言がどのように反映されたかという観点でご報告いたします。

基本的に考え方として、「市民に開かれた議会」を設け、議会に立ち寄り定です。

議会ゾーンについて
やすべく、多くの声のスペースとします。更に、ミーティングルーム（仮称）2室を設置し、来客対応等に幅広く活用します。

全体的には必要十分な面積と効率的な配置を取り入れた設計と評価しています。

なつてあり、議会の意見を取り入れた設計と評価をしていました。

議会が利用しやすい庁舎を念頭にした要望・意見としました。

その中で、市民の利便性向上のため、各種手続きが完結する窓口のワンストップ方式の採用や、またセキュリティ対策や障がい者等に配慮し、多目的ホールの設置、八女産木材を幅広く使用するとともに、農業や地場産業のPRコーナーの設置等が設計されました。

昨年6月に発足した特別委員会は、玉名市と武雄市の新庁舎視察を含め14回の協議を重ねました。この間、議会ゾーン及び新庁舎全般に関する要望・意見を提言書として執行部へ提出しました。このたび、基本設計が完了しましたので、議会の提言がどのように反映されたかという観点でご報告いたします。

基本的に考え方として、「市民に開かれた議会」を設け、議会に立ち寄り定です。

市内災害現場調査

復旧作業の方々は
必死で頑張っています

〈建設経済常任委員会〉

3月11日



星野林道被災地の復旧現場

◆林道 吉城線
(星野支所管内)

平成30年に被災した林

掛けました。

令和元年に被災現場で、
令和元年度に復旧しました。
1年以上にわたって通行止めになり地域住民の皆様には、不自由をあ

りました。八女観光には欠かせない道路であり、集落の方々をはじめ利用者のため、早く復旧してほしいのです。

◆宮ヶ原堰
(本庁管内)

令和元年被災の現場です。農業用水の堰が崩壊

た。1年以上にわたって通行止めになりました。工事の対策を考慮しながら復旧工事に取り掛かると

の説明がなされました。

令和元年の豪雨災害現

が2段に壊れています。

半分までは修復できてい

ますが、一部地盤が緩く

地滑り止めを先に施さなければ次に進めないと

説明がありました。

被災箇所は今後できる限り早く取り掛かるとの説明がありました。

農業にとって水は大事なもので、堰の復旧が待たれます。道路も早急な復旧を目指して、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。一日も早い復旧を願っています。

◆市道鹿子生・遠久谷線
(黒木支所管内)

令和元年に黒木支所管

内で発生した現場では、

二次災害を起こさない工

事の対策を考慮しながら

復旧工事に取り掛かると

がなされました。地

模な崩壊で、頑丈な工事

元の方や林業従事者には

必要不可欠な林道です。

道は復旧しました。大規

模な崩壊で、頑丈な工事

がなされました。地

に流し込めません。まだ

工事に取り掛かれない

状態です。

◆県道 ハ女香春線
(星野支所管内)

令和元年の豪雨災害現

が2段に壊れています。

民家のすぐそばまで道路

が2段に壊れています。

半分までは修復できてい

ますが、一部地盤が緩く

地滑り止めを先に施さな

ければ次に進めないと

説明がありました。

被災箇所は今後できる

限り早く取り掛かるとの

説明がありました。

農業にとって水は大事

なもので、堰の復旧が待

たれます。道路も早急な

復旧を目指して、しつか

りと取り組んでいただき

ています。一日も早い復

旧を願っています。

◆市道遠久谷・鹿子生線
(立花支所管内)

平成30年に被災してい

た箇所の復旧を確認しま

した。



職員から説明を受ける委員



～3月定例会～ 議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。

(原文のまま記載)

○八女の教諭の勤務時間に関して、80時間超の残業が4.8%（小）、6.6%（中）は少なすぎる。実際はもっと厳しい状態だと思う。昼休み時間本当に休憩している職員はとても少ないし、部活動や書類、授業準備に午後8時～10時まで残業している職員が多い。土日出勤も多い。実際知り合いの職員の帰宅は10時～11時がほとんどであると聞いている。書類や研修を減らす、職員の数を増やすことが改善のため必要であると思う。（60代女性）

○教員の超勤調査で80時間以上の割合、小学校4.8%、中学校6.6%という数字を八女市広報で出してほしい。超勤80時間以下の超勤をどう減らすか明示してほしい。（60代男性）

○市役所の新設の内容と公立病院の建設に対する疑問を聞いてみたい。税金の無駄遣いだ。（50代 女性）

○市民の税金無駄に使うな。公立病院反対。庁舎、設計料が高い。（40代女性）

○税金の無駄づかい反対。（50代女性）

○NHK、民放、新聞等で国・県民に密接な関係のある課題や対策などが国会や県議会で議論されたとき等、テレビ・新聞で報道することが多々あります、議会としても対応に頑張っている姿や市民の対応を促すため速報的に「FM八女」の有効利用を考えたらと思います。（70代男性）



密閉空間
密集場所
密接場面



新型コロナウイルスの感染リスクが高くなる「密閉空間・密集場所・密接場面」を避けて、手洗いやマスクの着用などの感染予防に努めましょう。

市議会では、会議時のマスク着用や手指消毒の徹底、換気など感染リスクを下げる取り組みを行っています。